

(2202MizuhoError.pdf)

2022. 2 のブログ：「(続) みずほ銀行の業務改善とシステム障害の続発について」、の詳細
(→ <http://www.1968start.com/M/blog/index2.html#2202e>)

(続) みずほ銀行の業務改善とシステム障害の続発について

中所武司

■このブログのきっかけ

2022. 2. 14 の日経記事：

『みずほ銀行で年末年始に2度のシステム障害、原因は設定ミス』

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/01157/020900054/>

この記事によると、2021. 12 のみずほ銀行のシステム障害は、初歩的な設定ミスだった。
2022. 1 のブログ『みずほ銀行の業務改善とシステム障害の続発について』では、
テストの不十分性を指摘していたので、この設定ミスについて考察する。

(参考ブログ) <http://www.1968start.com/M/blog/index2.html#2201c>

■記事内容の要約 (1 ページ目のみ)

- ・みずほ銀行は、2021 年の年末の最終営業日 (12/30) に、
「全国銀行データ通信システム (全銀システム)」の切り替え時間の設定を誤り、
他行宛て振り込みが午後 3 時 30 分から約 1 時間できなくなった。
- ・約 2700 件の内国為替の送信がエラーになり、そのうち約 300 件は当日中に処理できなかった。
- ・障害は、みずほ銀行の勘定系システム「MINORI」を構成する内国為替コンポーネントにおいて、
同行が全銀システム関連の設定を誤ったことにある。
- ・初歩的な設定ミスを見逃し、チェックも機能しなかった。

- ・全銀システムは、銀行間送金を担い、平日朝から夕方までの取引を「コアタイムシステム」、
平日夜間や土日祝日の取引を「モアタイムシステム」が処理する。
- ・具体的には、コアタイムが、平日の午前 8 時 30 分から午後 3 時 30 分、
モアタイムが、それ以外の時間帯をカバーする。
- ・月末営業日は、取引が膨らむため、コアタイムの運用時間を前後それぞれ 1 時間延長し、
午前 7 時 30 分から午後 4 時 30 分としている。
- ・ただし、年末営業日のコアタイムの運用時間は、他の月末営業日とは異なり、
決済がそれほど集中しないため、午前 8 時半から午後 3 時半までとなる。

- ・みずほ銀行は、年末営業日の、コアタイムからモアタイムへの切り替え時間の設定を誤った。
モアタイムへの切り替え時間を午後 3 時 20 分に設定する必要があったが、
通常のみ末営業日と勘違いして、午後 4 時 20 分としたのだ。

- ・全銀ネットは、コアタイムとモアタイムが並行稼働する時間帯を設けており、
みずほ銀行は、コアタイムが終わる 10 分前を、モアタイムへの切り替え時間に設定していた。

■コメント

- ・切り替え時間の設定は、いつ、どのように、実施されるのかは不明。
要求仕様は単純で、システム設計上は、いろいろな方法が考えられる。

・切り替え時間に関する要求仕様は、以下のようにまとめられる：

*コアタイムシステムの運用時間帯は、以下の通り

年末営業日を除く月末営業日 7：30～16：30

年末営業日を含む平日 8：30～15：30

*モアタイムシステムの運用時間帯は、コアタイムシステムの運用時間帯以外の時間帯

*ただし、全銀ネットはコアタイムとモアタイムが並行稼働する時間帯を設けているので、みずほ銀行は、コアタイムが終わる10分前を、モアタイムへの切り替え時間に設定する

*モアタイムからコアタイムへの切り替え時間は、不明だが、

モアタイムが終わる10分前か、丁度の時刻か、10分後か、のいずれかと思われる。

・記事では、設定ミスの詳細が不明のため、設計ミスか、運用ミスか不明：

*上記の要求仕様がすべてプログラムで処理されるような設計の場合は、単純な設計ミスかプログラムミスと考えられる。

*上記の要求仕様の運用時間帯が将来変更になることを想定していた場合は、具体的な運用時間帯を、運用時に入力指定する方式と考えられるので、単純な運用時の入力ミスと考えられる。

・記事には「初歩的な設定ミスを見逃し、チェックも機能しなかった」とある：

*設定方法が、プログラム処理の場合は、設計ミスやプログラムミスを検出するためのテスト項目に漏れがあったことになる。

*設定方法が、運用時の入力だった場合は、設定マニュアルの不備が考えられる。入力ミスを防ぐような詳細な設定手順を記載しておくべきだった。

*いずれにせよ、「初歩的な設定ミス」のそしりをまぬがれない。

以上